

インタビュー(6)

・結婚に関する質問

——結婚に関する質問からいきたいと思います。結婚を決めてから仕事や生活に何か影響は出ましたか？

あまり影響は出なかったです。私と夫の場合は結婚式をしない方向で話を進めたので、結婚式の代わりに夫の実家がある九州に私の親族と夫の親族を呼んで、ちょっと一晩温泉に泊まって顔合わせ会をしようか、という段取りをして。

——九州だとその間はお仕事はお休みで。

はい。2ヶ月くらい前にスタジオの方に「4月の後半に1~2週間こういうことをするのでその期間はあまり仕事ができない」と伝えました。作監のローテーションに入っていたので「その期間はローテーションから外してください」という話をして。それ以外では、役所に婚姻届けを出す時も休むということは特になかったですし、日々の暮らしの中の空いてる時間の中でちょっとずつ準備をしていった、という感じでした。

——双方の家族を集めるとなると、宿の手配は大変でしたか？

双方の親と兄弟夫婦だけの少人数だったので、部屋もそんなにたくさん取らなくてよくて大変ではなかったです。日取りも夫と私の仕事が忙しくない時期に「この辺りが良さそうだね」と候補を幾つか出して。あとは親族の人達も休みが取れるところで擦り合わせをして……それが若干めんどくさかった(笑)くらいでしょうか。

その時期、ちょうど私の姉夫婦に0歳の赤ちゃんがいたので「飛行機に乗せても大丈夫なのか?!」とか、「子供が泊まりやすい旅館なのか?」とかの情報集めには奔走しました。

——そこから戻ってきて、すぐに仕事再開でした？

ちょっと体力的に疲れていたので二日くらいはダウンしてたんですけど、その後に仕事を始めたと思います。

——では仕事の方は問題なく進められて……

そうですね。旅行の最中に雑誌版權のチェックが入ったので、iPhoneで拡大表示しつつ色や影付けの抜けが無いとか急いでチェックした、というのはありました。今だと皆さん

iPad とかあるので画面大きくて楽だと思うんですけど。

——役所への届け出は4月の旅行の後に東京に戻ってきてからですか？

いえ、前年12月の段階で「手が空いてるから今の内に」と思って忙しくなる前に出しました。どちらの親も「双方の親の顔合わせの前に入籍なんてもってのほか！」というタイプではなく「自由にあなたたちの好きにきなさい」という感じだったので好きにさせて貰いました。

——あ、そうか「12月入籍・4月顔合わせ」だと、親御さんの考え方によっては採めていたかもしれませんね。

縁起のいい日が12月にあって「ここで入籍しよう」という感じで。私と夫はそれぞれの実家に行って「結婚します」という挨拶はしていたんですけど、両親同士の顔合わせはしてなくて。とりあえずそれは後にしました。あと、苗字が変わるのでその届け出をやらなといけなくて。それを考えると手が空いてる時期に早めに役所関係は済ませておいた方が良さなと思って。

——苗字の変更に伴う手続きは、他の方もアレコレとあって大変だったと聞いています。優先順位が低いものは放っておいたり(笑)

ああ(笑)分かります。使っていない口座とかは後回しにしたり。

——TポイントカードとかTSUTAYAとか。

ダイレクトメールが来て「あ、旧姓のままだ」とか気付いたり(笑)そんな感じでした。

——次は「結婚してから後、仕事にどんな影響がありましたか？」という質問なのですが。

基本的にいい影響しかなかったですね。一緒に暮らすようになって生活費も折半出来て金銭面で楽になりましたし。夫がアニメーターから演出になったタイプなんですが、家で直に「これはどうしたらいいのだろうか」という質問ができたりとか、私の描いたレイアウトを見せて添削してもらったりとか。金銭面でもスキルアップ面でも良いことがありました。

あまり演出とか監督やられてる方と密な話をしたことが無かったので、「演出の視点ではこのカットはこうなった方がいい」というような話が聞けたのはとても勉強になりました。

——なるほど、普通にアニメーターをやっているだけでは聞けない事を聞くことができるようになったと。

そうですね、夫が描いたコンテを見てすごく気楽に「これはどういうことなんですか？」「このカットはどうしてこう切り替えたんですか？」「このカットはどうしてこんなにカメラ引いて撮ってるの？」とか子供が親に聞くような感じで聞けて。自分の知識が上がったというか、そういう利点がありました。

——毎日身近に先生がいるような。

そうですね、そんな感じでした。

力量の差もあるし、演出的志向とかそういう部分でぶつかることもなく素直に聞き入れられたというか。

——それはいい関係ですね。

夫の方にメリットがあるのか分からないですけど。帰ってきてまで仕事の話をされるとか可哀想だなとは思いますが(笑)

——監督や演出ってスタジオで直に聞かれることは意外とないのですが、聞かれたら答えますし、積極的に教えた方伝えたい方はいると思いますから、旦那さんが特に躊躇無く面倒がらずに答えるのであれば、教えるのが好きなんだと思います。

そうですね、家でもこの前ボヤいてました。

——ボヤいているというのは？

「スタジオではあんまりみんな聞きにこないんだ」と。「原画をたくさん描いて動かしてくる原画さんがいるんだけどカットの内容にあってないんだ。ここはシンプルでいいのに動かすすぎて。描く前に質問してくれればいいのに」と。

——でも、上がってしまった後なので絵を抜いてしまうか、意図から外れたまま通すかしかない、と。

そうですね「もったいないな」と。

——結婚してからも大きな問題は無かったようですね。

アニメ業界にかかわらず、生活スタイルの違いを擦り合わせる必要はどここの家庭でも出てくると思うんですけど、その点でのケンカみたいな事はちょっとあったんですが、特に「アニメ業界同士だから起きた問題」というのは私たち夫婦の間では無かったです。良い方に作用した事の方が多かったと思います。

——お二人ともスタジオに入られてお仕事をされている？

元々は同じスタジオに入っていたのですが、今はそれぞれ別々のスタジオに入って仕事をしています。

——その時々で。

そうですね、どちらもフリーランスで。

——ご自宅に仕事を持ち帰って作業する、ということはありませんか？

私は子供が産まれてからは常時自宅で作業するようになりました。夫は基本スタジオに入って作業して、たまに家に持って帰って作業して、という感じです。

——では、ご自宅に作業する動画機がありますか？

あります。自宅の2階に仕事部屋があって、夫はそこに机を置いて仕事をしています。私も元々そこで仕事していたんですけど、妊娠してからは二階に上がるのが大変という事もあって、1階リビングの隅に動画機を置いてそこで仕事をしています。

——状況に応じてという感じですね。他の方だと、帰宅する時間が違うので相手が寝てる時に仕事をする場合の為に、自宅の職場は共有スペースの一部屋にしている、という方もいました。

あ、それはいいですね。

・妊娠に関する質問

——では次に、妊娠に関する質問です。妊娠が分かってから「これが一番大変だった」という事は何でしょう？

そうですね……一杯ありすぎて(笑)

———ああ！(笑) そうですね、順番で思いつく感じでいいです

まず、子供を授かるまでが色々あって、希望してからなかなか授かれなくて。やっぱり体調面で……なんだか生々しい話になってしまうんですけど、仕事上のストレスで生理がこなくなったりして。

———仕事のストレスが身体に影響する、というのは聞いたことがあります。

作監を持っていたり、原画で沢山カットを担当していて締め切りを過ぎたりすると途端にピタッと生理が止まったりして。夫も忙しいのでそもそもお互い家に帰れなくて、とか。妊娠するタイミングというか「この頃が適切ですよ」というのが分かる検査薬みたいなものがあるんですけど、それを買って、タイミングを測って。その出費も結構かさんでしまっ

て。そんな感じで過ごして「もう今月出来なかったら病院行こう」と話してたところで妊娠が分かりまして。思い返すとまず妊娠する為の体調作りが大変でしたね。徹夜が当たり前、みたいな暮らしをしていましたので。

———それは、スタジオに泊まったりとか。

そうですね、それはありました。夫もカッティング前ダビング前だと泊まりこまなきゃ、となっていて。他の結婚されてる方も同じような事を言われてました。

———そこまでストレートに体調に反映されてしまうのは……でも考えてみればそうですね。ベッドで寝るのでなく机に俯せたりスタジオの床で寝たりすると体調に影響ないわけないですよ。

そうですね。

やっぱり「妊活の本」とか買うと「腹巻をして下半身を温めて良い状態を作りましょう」とか載ってます。

———にんかつ、というのは妊娠の活動という？職活とかみみたいな短縮語で？

そうです。婚活とか(笑)やっぱりアニメーターだと椅子に座っていると下半身冷えちゃいますし、今の時期でもクーラーが効いているので冷えちゃって。

———それも影響が。

そうですね、個人差があるので全然へっちゃらな人もいますが、聞く限りだいたいの女性アニメーターは、むくんだり自律神経が乱れたりとか多いです。

———冷え症とかはすごく聞きますね。

その辺がネックでしたね。ですから妊娠を希望してからはなるべく毎日帰って寝るようにしていきました。無理はしない、というか。

———私も積極的に寝るようにはしています。40 過ぎて無理すると、何と無く「命が危ない」と感じて。

命が危ない。

———水木しげる先生の教えを守って。

水木しげる先生は素晴らしいと思います。

———他に大変だった事はありますか？

そうですね、やっぱりつわりの期間はすごく、一番しんどかったなって記憶があります。私は、出産する三ヶ月前までスタジオに通って仕事をしていたんですが、まず安定期に入る前につわりが発生してしまったので、人にあまり公に言う事もできず……スタジオのプロデューサーと制作デスクと、作監で入っていた話数の制作さんにだけは妊娠した事と「つわりで作業できない日があるかもしれない」と伝えて、相談してなんとかやっていたんですけど、一週間まるまる作業が出来なくなってしまったという時期もあったり。

———外から見てお腹に変化がない時期は、他の方も「伝えにくい」とおっしゃっていました。安定期に入る前は特に。あと、みんなに公表していいのかどうかを不安に思っていたようです。ですから、伝えるのもプロデューサーや制作などなどの管理部門だけに留めていたり。

私は、直近でご迷惑をかけそうな制作の方には伝えておこう、という感じでした。

———つわりはどのくらいの期間でした？

私は 20 週くらいまででした。6 月に妊娠が分かって、夏の終わりくらいまでしんどかった

記憶があるので、だいたい 2~3 ヶ月くらい続いて。私の場合は吐いてしまうつわりではなく「食べづわり」で。他にもペットボトルの麦茶やお茶類が気持ち悪くなって飲めなくて……。

——あ、いまおっしゃった「食べづわり」は他の方もおっしゃっていて、とにかく「食べてないと気持ち悪い」という。

はい、全く一緒です。私の食べづわりは、食べたら回復する訳でもなく、食べても気持ち悪くて。例えば 80 気持ち悪かったのが、食べたら 60 とか 40 くらいになったり。それで時が経つと再び気持ち悪いゲージがこうグリーンと上昇するという(笑)

——0にならない。

妊娠していると体重増加も制限があって「プラス何キロ以上は増えないように」という目安があるんですけど、食べづわりだとどうしても食べてしまうので、体重が増えすぎてしまったりというのがあって。

——それは辛いところですね……

気持ち悪くならず食べられて、かつ体重が増えない食品を探す、というのがなかなか大変でした。定期健診の時に毎回体重を測るんですが、その時に体重が増えすぎていると助産師さんから「ちょっと体重が増えすぎてるから気をつけましょう」と言われます。あまり体重が増えすぎると「妊娠中毒症」とか、血圧や血液に問題が出てきてしまうことがあるので体重のチェックがあるんです。

——それは、太ることによって身体の血液中に反映されることがあって、それが胎児に良くない影響を？

そうです、妊娠高血圧症候群だったか……ちょっと記憶がおぼろげで。

——妊娠中毒症は単語としては聞いたことがあるんですけど、体重にかかってくるものだったんですね。

私の場合は果物のジュースが食べづわりの時に飲んだら楽になるアイテムだったんですけど、糖分が高いので……

——ああ……

妊娠してから、むくみやすくなってしまったりするんです。血液の巡りが悪くなって。それなので、果物のジュースを気持ち悪くなら飲む、というのをしていると体重がどんどん増えてしまうし、足がむくんで、身体がむくんで、しんどくなる、というのが続いています。それで私の場合はトマトジュースが大丈夫だったので、スタジオに持ち込んで、作業する間コップに常に注いで決して尽きないようにして。

——ジュースでも大丈夫なものそうでないものがあるんですね。糖分は分かりやすいですが、塩分はどうですか？

あ、塩分もむくんでしまうので、つわりの時はおにぎり一個とほうれん草の和え物をちょっとだけ食べて、という感じで仕事をしていました。

——トマトジュースの塩分はそうでもない感じですか？

トマトジュースは塩分少なめのがあったのでそれを。塩分高いものを飲んだら次の日にボンとやっぱり体重が増えてしまって。

——トマトジュースだけでも、塩分高いと結構影響が？

他の食事でも影響していたのかもしれないですけど、やっぱりずっと飲み続けていると積もり積もって最終的に……みたいな事だと思います。

つわりの間に「どれなら食べても大丈夫かチェック」をやっていて。職場近くのコンビニで昼食や夕食を買って食べていたんですが、ちょっとずつちょっとずつ選別していきました。「これはイケるぞ」「あ、これはダメ」みたいな。そうやって見つけた食べても大丈夫な物を「かみふード」って言ってたんですけど。

——かみふード？

神様の神で「神フード」です(笑)。つわりで苦しまれてる妊婦の方々の間で「私の神フードはチョコレートだった」なんて言い方をすることがあって。

——そこにも個人差があるんですね。

そうですね。私の姉と私でも、つわりの時に食べられたものが違って。あと、第一子で食べづわりになったから第二子でも食べづわりになるかということ、そういうわけでもなくて。別のつわりになってしまう方もいれば、つわりに全然ならない方もいて。個人差と

というか赤ちゃん差なんでしょう、子供によって変わってしまうみたいです。

——赤ちゃんによって変わる……それは、とても面白いですね。興味深いことです。……
すいません、なんか無責任な感想で。

いえいえ。

——けど、そうなる就先が読みづらいですね。

ですね、マニュアルが作りづらい所なのかなと思います。つわりに関しては。

——自分に合ったものを探していく、というのが近道なんじゃないかな。

そうですね。

仕事への影響という点では、つわりの間は特に急に血液量が足りなくなる、というか……
貧血というか立ちくらみが結構あって、仕事に支障は出ましたね。それまでは自転車通勤
だったんですけど、妊娠が分かってからは徒歩とバスに切り替えて。でも徒歩の区間を歩
くのがとてもしんどくて。

——それは貧血で……それとも身体の重さですか？

貧血だったんだと思います。つわりの頃で、安定期に入る前だったのでまだお腹は大きく
ない頃です。

——なるほど。

出勤の移動時に立ちくらみがあって座り込んでしまったり、というのがありました。

——貧血対策、というのは病院でレクチャーされたりとかはありましたか？

数値的には問題がなかったんで……対策があったら「本人が無理をしないように心掛
ける」くらいで。気をつけるとしたら、自転車通勤だったら歩きや交通機関に切り替える、
自宅作業にする、とかでしょうか。

——自転車はやめた方がいい、というのは「転倒の可能性」を避けたりという安全面が理
由でしょうか？

安全面もありますが、「お腹が張る」という症状が出てしまうので。道の状態によってガタンッとお尻で衝撃を受けてお腹が張ってしまったりと。ただ、影響があるかどうか科学的に証明されているわけではないみたいで、「私は自転車普通に乘ってたよ」という妊婦さんもいらっしゃいます。でも病院からは「あまり自転車やバイクには乗らないように」という指導は受けますね。

———他の方も、歩くことで状態が悪くなったけど横になることを心掛けることで快復した、という場合がありますので、衝撃を受ける自転車は、科学的に証明されてなかったとしても影響を避けるためにも乗らない方がいい、という判断なんでしょうね病院としては。

そうですね、特に妊娠後半になっていくに連れて「自転車はやめた方が」と言われる方が多いようですね。私は自転車通勤をやめて、夫が自家用車で通勤していたので乗せていってもらったりとか。

———それはいいですね。お腹の中に赤ちゃんがいる時は楽できるところはトコトン楽しめた方がいいと思います。

———食べづわり以外で他のつわりとか、何かきつい症状はありましたか？

それ以外は……他のつわりは無かったですね。動悸息切れが激しくなって立ちくらみがあったくらいで。吐いたりしたことは無かったです。

———今回のインタビューは他の方のものとまとめてお渡しするんでその時に読んで頂ければと思うんですが、つわりに関しては、ある方は PC モニターの黒いフチを見ると気持ち悪くなってしまってます。

へえ！

———仕事にならないのでその方がどうしたかというところ、黒いフチに可愛い柄のシールを貼って黒を隠して。

面白い(笑)

———「こんなシール貼ってますけどつわり対策なんで、別に私の趣味ではないので」とおっしゃっています。

すごいですね、それは初めて聞きました！

——いろいろなケースがあるんだなど。

つわりでいうと「におい」もあるみたいですね。匂いでダメになるという。スタジオで他の方が食べているラーメンだったかな？それでダメになる、という方もいました。……そういえば匂いは私もダメでした。言われてみれば、目も疲れやすかったです。ちょっとチラつきが気になって、作画機の蛍光灯に緑色の修正用紙を 2~3 枚重ねて光の強さを抑えていました。それでだいぶ楽にはなりました。

・妊娠中の検査、保育園選び

——妊娠中の病院での検査で意外だったことや、これは出費になったな、ということはありませんか？

初期の頃に補助が出なかった事があって。1 回 5000 円くらいかかったのかな、2~3 回のくらいかかった事があって、お金が飛んでいった事がありました。(妊娠初期に) 出血をしてしまった事があって、定期健診じゃない時期に診てもらったので補助がつかなかったんです。全額自分で払う事になってしんどかったです。

——先ほどの、初期の頃に補助が出なかったというのは、定期健診のチケットは使えなかったのでしょうか？

私は初診のタイミングが早すぎて「子供がいるっぽいけど確定できないから何日後に来て」と言われて。確定ができてないと母子手帳がもらえなくて。母子手帳をもらう時にチケットが交付されるので、母子手帳を手に入れるまでの診察は「個人的な婦人科の検診」になってしまっ

——でも気になりますから早めに行ってしまいますよね。

妊娠検査薬も早めに使いすぎて幾つも買ってしまったりと、出費がありました。

——出産されて今思うに、産まれる前にしておいた方がよかった事は何かありますか？

保育園の見学には産まれる前に行ったほうがよかったなと思いますね。子供を預けると決めていたのだから、妊娠中にいける範囲の保育園の見学に行っておけばよかったなど。

——それは保育園を選ぶためでしょうか、それとも見学に行った方が優先的に入りやすく

なるという理由でしょうか？

保育園を選ぶ目的が大きいです。最近の情勢だとあまり選ぶ事はできないんですけど、事前に見ておけば合わなさそうな所は止めることが出来るかなと。

あと、産まれてからだと体調面で歩いて行ったりが辛いですし、子供を連れていると泣き出すか全然分からないのでゆっくり見れないんですよ。

——あ、まだ出産前の方が動きやすい？

安定期は特にそうですね。つわりさえ乗り切れば、私は楽になっていたので。その間に見れるところは見に行っておけばよかったなと思います。保育園の希望を出す時に、第一希望、第二希望、という感じで記入するんですけど、その順序も事前に見に行っておけば判断しやすいです。気に入った保育園の希望順位を高くして出せますから。

実際行くと、通われてる園児さんがどんな様子なのか、保育士さんがどんな方達なのか見れるので。見学には絶対行っておいた方がいいです。

・ 出産後の保育園選び

——保育園の申請ですが、時期的にはどのように進めましたか？

私の子供は3月生まれで、生まれる前の12月に締め切りがある0歳児の4月入園には申し込みが出来なかったので諦めて、もし(引越しなどで)空きが出た時に入れるようにと書類を作り始めました。

——空きが出たら、というのは？

0歳児クラスは、3月生まれだとタイミング的に預けられないんです。希望していた園だと2月3日頃までに生まれる予定のお子さんは申し込めたのですが。なので、私の子供の場合は0歳児クラスにはどうしても入れなくて。

——翌年の0歳児クラスに持ち越しなるけど、その頃には0歳児じゃなくなってしましますものね。……ただし、空きが出れば入ると。

はい。なので、3月に産んで3~4ヶ月目(6月~7月)の頃に申請しました。

妊娠中の、産まれる2ヶ月前くらいに役所に行って、一式書類をもらって、ちょっとずつ読んで頭にいれつつ過ごして、そして産まれて。……確か、保育所も生後何日か以降でないと預けられないきまりがあって、預けられる月齢になるまでは一緒にのんびりして、空きが出た時のための書類を作って申請して。……結局0歳のうちには空きが出なかったの

で、翌年の 1 歳児クラスに改めて入れるように 10 月頃に再度申請書類を作り始めました。

——ポイントに関して、一時募集の時は保育園に入れる時にポイントが足りなかった場合、前持って 0 歳児から預かってもらえるところに預けることで切迫度が高いと判断されて加点して貰える、というのがあると思うのですが、ポイントとしてはそれをやる程ではなかった感じだったのでしょうか？

それは多分、認証保育園の話だと思うんですけど、私が住んでるところは認証保育園が通える距離に無くて。もし無理矢理入れるにしても場所が遠いので夫が車で送って私がバスで迎えに行く、という事になってたと思います。ですから、それは最初から選択肢に入れる事ができなかったんです。

私の子供は素のポイントといいますか、夫は外勤フルタイムなのでポイントは満点、私は自宅で働いているので満点から少し低いポイントで、というところの合算で申し込むしか出来なかったです。毎日「空～き～が～出～ろ～～」って待っていました。……結局、出なかったんですけど。

——12月に申し込まれて、入ることができましたか？

それが一次募集では落ちてしまって。でも二次募集でギリギリ入ることができました。

——あ、一次募集では落ちたんですね。

市役所に行って一次募集の書類をもらう時に「私はここに住んでいるんですけど、この辺りの保育園は保活の状況どうなってますか？」って聞いたんです。そうしたら「この辺りなら多分入れますよ」と言われて。それもあって、本来は希望する園を 5 つまで記入できるんですけど、私は 2 つしか記入しなくて。どちらもダメで、入れなくて(笑)

——あああ……

だから、二次募集の時には空いてる枠に入れなかった人みんなでわーっと申し込むんですけど、取り合えず通える距離のところは 5 つ全部書こう！って思って。書いて出したら……入れた、という。

——入れて何よりです。二次募集の時は 5 つの希望のうち上位いくつ目の保育園に入ることができましたか？

A 保育園と B 保育園が一次募集の時に挙げていた所だとしたら、二次募集では（キャンセ

ル枠を期待して) A 保育園を第二希望に、B 保育園を第三希望にして、第一希望は確実に入れそうで一番近いところを書いて出しました。第四と第五は「遠くて通うのは大変だけど入れないよりは」という感じで選んだ園を記入しました。その時点で子供が大きくなってきていて「これは家で世話しながら仕事は不可能」と感じていましたから、とにかく入れることさえ出来ればと。

——子供が動き回る、というのは他の方も仰っていました。熱があってもなくても動き回るじっとしていないと。お子さんは今、お幾つですか？

今は1歳3ヶ月です。預けて3ヶ月ですね。

——Twitterなどで小さなお子さんをお持ちのお母さんの書き込みで、熱がある時の大変さをちらほら見かける事がありました。

そうですね、入園して最初の4月5月はみんな病气祭りなので(笑)

・ 出産の準備

——少し話が戻るんですけど、出産される時に大変だったことはありますか？

夫が演出業をしているんですけど、出産予定日とV編の日が重なってしましまして。結局ひとりで産んだんですけど、重なりそうだっていうのは事前に分かってはいたので、一人で産むつもりで「タクシー呼んで病院に行って」というのが可能なように準備をした記憶があります。

携帯にタクシー会社の番号を登録して、入院する時に持っていかないといけない荷物を玄関に置いておいて。自分の手で持って行く物と、後から夫に持ってきてもらう物を準備して。「こうなったらああして」「破水したらこうして」と頭の中でシミュレーションして、計画をたてて。

——その辺りの準備は、予定日どのくらい前からしていました？

頭の中では早めにはしていたんですけど、私は予定日の3週間前くらいまで仕事をしていて、予定日が3月末だったので確定申告とも重なっていて、結局準備が整ったのは確定申告が終わった後だったんです。確か確定申告をしながらちょっとずつ荷物の準備をしていった記憶があります。夫の分の確定申告も私が担当していたので。お腹が大きいのでのけぞりながらパソコンに向かってカタカタと入力して(笑)

——前屈ができないので……

そうですね(笑)

出産 3 ヶ月前くらいから出産時に必要な情報は入手しておいて、ちょっとずつ詰めていったという感じでしたね。

———予定日と実際の出産日に差はありましたか？

予定日に産まれてきました。

———そうですか。いや、それにしても予定日っていうのは……産まれてくるんですね。今回のインタビュー通じて思うのですが、なんだか人間の身体の不思議というか、すごいなって思ってしまうます。

まあ(笑) 予定通りに産まれてきてよかったです。早産になる可能性もありましたし。一週間以上後ろにずれてたかもしれませんし。もっとも、一週間以上ずれてた方が、私としては夫のV編の時期とズレてくれてよかったんですが(笑) 車で送ってもらえたりとかしたでしょうから。

———赤ちゃんはスケジュールを守ったという(笑)

そうですね(笑) ちょうど産まれる一週間くらい前から、陣痛……陣痛ではない陣痛みたいなものがあった。前駆陣痛とか偽陣痛とかいうんですけど。

陣痛みたいにお腹が定期的に張るのではなくて、間隔はバラバラなんですけどお腹が痛くなるみたいな症状が、予定日の一週間前くらいからあって。それで「今多分一生懸命階段登ったり散歩したりしたら破水しちゃうな」っていうのは感じていて。その時はちょうど夫がV編前なので、今(予定日より早く)産まれてきたら困るな、というのがあって運動量を制限していた記憶があります。

———なるほど、妊娠中もある程度の運動はした方がよいけれど、それは同時に破水を誘発する可能性を高める場合もあるので、想定外の破水を回避するために運動量をコントロールしていた、と。

そうですね。

ギリギリまで仕事をしていたので、正直妊娠中は運動をあまりしていなくて。予定日の3週間前に産休に入ってからちょっとずつ運動量を増やして行って、1週間前からはちょっと減らして、という感じでした。……そうだ、予定日の直前が土・日・祝日で三連休だったんですけど、土・日・祝日に入院すると入院費用が上がってしまうんですよ。ですから

そこで産むのは避けたいな、と思って(笑)……ソロバンを弾くなって話なんですけど(笑) そしていざ日付が変わって予定日、となって。もう今日からはどうなってもいいやと思って、家の階段の昇り降りも何十回かやって、それで寝たらその 2 時間後に破水する、という感じでした。出産直前はそういうところも気にしていた記憶があります。

———こういう運動をしたら破水しやすくなる、陣痛が始まる収まる、というのは病院で教えてもらいました？

周りの妊婦さんから「こうすればお産が楽になる」と聞いていて。「運動して血液の流れを良くしていたので私は 3 時間で産めたよ」とか「私は丸二日かかっちゃったけど、運動してなかったからかも」という話を聞いていました。

病院からも「こういう運動しておいた方がいいよ」という話もありましたが、周りの妊婦さんからの情報も合わせて判断していました。

———凄いですね、色々な情報を総合的に判断して自分をコントロールするというのは。

運が良かったんだと思うんですけど(笑)

———病院からは運動に関しては具体的にはどんな話がありましたか？

体重の増加に関して、妊娠している間はプラス 10 キロまでなら増やしていいよと言われてて。何キロっていうのは人それぞれなんですけど。ちょっと太めの方はあまり増やさないように、痩せてる方は多めに増えても大丈夫、みたいな感じで。それで私の場合はプラス 10 キロと言われていたので、それ以上増えないように運動しつつ、食事も考えて。かといって断食みたいな事はせず、という指示は受けていました。なのでその範囲で運動をするようにしていました。

———その辺りの調整がうまくいった感じでしょうか。

そうですね、うまいことに。

———病院からの指示もそうですが他の妊婦さんの体験も役に立ちますね。

そうですね。今回のお話し聞いた時も「アニメーターママ体験談」みたいな感じでまとまると、読む方にはいいのかなぁと思いました。

———はい、まさにそういう形で活用されるといいなと思っています。

・ 出産後のあれこれ

——では次に、産まれてから退院するまでで大変だったことや意外だったことはありますか？

名付けで揉めたのはありました(笑)

——なるほど、それは旦那さんと……

私の中で揉めました(笑) なので、これは「アニメーターの育児」に関係あるかはあれなんですけど。性別が妊娠中に分かった段階で「名前どうしようか」という話になって。「あと半年くらいあるからゆっくり決めていけばいいね」となって、その半年の間にある程度リストアップして三つくらい候補をあげていたんですけど、いざ産んだあとに顔を見て「これじゃない気がする」と夫が言って(笑) 結局、候補にない名前に変更になったんですけど……候補にないので漢字も決まなくて。そこから「漢字はどうする」「画数は…」というふうに揉めて。夫はちょうどV編前後で、V編の後も別の仕事があったので会社に寝泊まりしてて。

で、私がやるしかないという事になって、産まれたての新生児の面倒見ながらパソコンで漢字の画数とかを調べて。

——なるほど、事前に漢字も含めてリストアップしていたのがやり直しに。

そうですね。なので、そこで喧嘩をした記憶が。「そんなこと言うなら自分で調べてよ！」
「そんな時間は無いんだ！」とか(笑)

——それは幸せな喧嘩でもあるんですが(笑)

そうですね(笑)

あとは出生後の書類くらいですか。出生届は、記入と提出は夫がやってくれて。金銭周りの手続きも特に何もなかったの。

・ 出産に伴う手続き

——出産一時金の手続きはどうでした？

あ、私は文美国保(文芸美術国民健康保険)に入ってたんですけど、出産何ヶ月か前に入院の書類を書くタイミングがあって、その時にあわせて「出産一時金を申し込みます」とい

書類を書いて提出しました。

それで、金額は忘れてしまったんですけど、退院時に入院中の費用から一時金が引かれた残りの金額を請求されました。手続きとしてはそんな感じでした。

———出産前に書類を提出して、後は自動的に経理処理される、というシステムですね。一時金が手元に振り込まれてそれを使う、というシステムではなく。

そうですね。

———他の方も、出産時のオプションで金額が変わってくるので一時金で賄えなかった分は実費だったと言われていました。無痛分娩は一時金の適用外、というお話もありました。

そうですね、あと出産時に切れてしまって縫合とかが発生すると、保険がおりて出産のお金が安くなったり、というのもありました。

———え?! あ、それは保険がおりるんですね。

はい、変な話、傷というか怪我というか、そうなった方がお安くなるという。

———んー?! なるほど。そうか……確かに、それは場合によっては危険な事でもありませんから保険がおりるのは納得ですね。

病院から事前に、出産費用は基本いくらです、というのを事前に教えてもらうんですけど、そこからあまり極端に増えたということはなかったですね。土・日・祝日の差額ベッド代は回避しましたし。あと、私は使わなかったんですけど、お産がうまく進まないとき陣痛促進剤を使って金額が足されたり、とかのイレギュラーは可能性としてありますね。お金でいうと、予定日の二日か三日前に引き落として用意していた記憶があります。

———それは、終わって退院する時に差額分をすぐに支払えるように…

そうですね。

・育児に関する質問

———次は産まれてからの育児についてお聞きします。3月に産まれて、一年後の4月から保育園に預けるわけですが、その間に育児で大変だった事や意外だった事はどうでしょう？

一般的な育児の大変さに関しては、事前に知っていた通り普通にいっぱいあったんですけど

ど、意外だったのは、育児の環境を整えることにお金が結構かかってしまった事です。床にマットをひいたりとか、赤ちゃんの洋服を入れる棚を新しく買ったりとか。「二人暮らしから三人暮らしになると、環境に投資するお金がこんなにかかるんだ！」っていうのは意外でした。マットも、ハイハイし始める前まではひかなくて大丈夫なんですけど、先々必要になるから買わなきゃなあ、というので買っておいったりとか。

——柵のついたベッドや、天井から吊るす回転するガラガラみたいなのとか……

うちの場合はベビーベッドは用意しなくて、床に子供用のベッドマットみたいなのを買って敷いて、小さいうちは半分に折って使って、身体が大きくなってきたら広げて使っていました。昔でいう長座布団みたいなかんじでしょうか。その上にタオルを何枚か敷いて寝かしておく、というスタイルで。タオルも買いました。回るガラガラのオモチャとかは、姉の子供が使っていたのを借りたり出来たんですけど。

——赤ちゃんにとっての娯楽以外の、日常生活に必要なものは買っていかないといけないですね。

あと加湿器とか空気清浄機とか、無くてもいいけどやっぱり親としては欲しくなってしまう物、環境を整えてあげるためにという感じで買ったり。

——他の方も「これは買ってあげたいという物が出てくるので、お金はかかりますが買っておいた」と言われていました。

親戚に子供が生まれていたら、そこから借りたり譲り受けたり出来るのなら、そうした方が楽なんだろうなというのは感じましたが、私の場合、姉の子供が2ヶ月前に生まれたばかりだったので譲り受ける事はできなくて。

——双方が「今、必要」な感じですね(笑)

そう(笑) ですから、先に産まれた姪っ子が「気に入らない」ということで使ってないオモチャとかを「試しにうちに貸して」って言って借りたりとか、っていうことをしていました。

——そこは買って無駄にならずに活用出来て良いかもしれませんね(笑)

親も手伝いにきてくれてはいたんですが、姉と私で立て続けだったので……ちょっと。

——あ、親御さんも、手伝うにしても……

そういう事情で手伝えない場合もあるんだ、というのは産んでから思い至りました。

——今日はお姉ちゃんですケジュール埋まってる！みたいな。

ですね(笑)

——おめでたい事とはいえ、親御さんもお姉さん妹さんと飛び回って大変そうです。

はい(笑)

——お子さんができて支出が増えるにあたって、「もっと仕事しなきゃ」など仕事の仕方について考えたりというのはありましたか？

事前に貯金はしていたんですけど、環境を整えるための出費は基本的に私の方で出していたので、貯金がこう、ガーーーーッと減って行ってしまっ。3月に産んでそういう感じでしたので、その年の12月くらいには復帰しないと！稼がないと！っていう試算になっていましたね。

——出費のスピードに関しては産まれてから判明した感じでしたか？

あまりかからないんじゃないかと思っていて、姉の子供のお下がりをもらえばいいや、って思っていたんですけど、いざ産まれてみると「あれも必要、これも必要」となって。細かい出費がちょっとずつちょっとずつ……千円、何千円というのがいっぱい積もって「あああ…！こんなにい?!」という感じで(笑)

・ 保育園のお迎え

——今16時少し前ですが、このあとお迎えに行く感じでしょうか？

はい。うちの子を預けている保育園は、建物があって園庭があってというよくあるタイプの保育園ではなくて。一軒家のごく小規模の保育園で延長保育がないので、17時までに保育園に着く感じです。

——保育園へはバスで？

自宅から自転車で5分です。

——あ、そうでしたね。先ほどのお話でも、ご自宅から近いところを第一候補に、ということでした。

そうなんです。ただ最初は、小規模で子供も少ないですし、そういう環境でいいのかな？というのはすごく不安に思っていたので、一次募集の候補からは外していたんです。けど、いざ一次募集ですべて落ちてしまって、どこかに入れなきゃ！となった時にそこに見学に行ってみたら凄く良くて。普通の保育園ですと、保育士さん一人で 5 人くらいお世話したりという感じですし、もっと年齢が上がると一人で 10 人くらいみたりという感じなんですけど、今行っているところは園児数人に対して大人が 2 人、ないし 3 人という所で。ですから抱っこしてもらったり、一対一ではないけれど密に見てもらえたり、入れてみて「ここにして良かった」と思いました。選り好みというか、先入観で避けるのではなく事前に見学に行っていれば、一次募集の時に選択していたでしょうし、そうすれば 2 ヶ月はやく決まったのにな、と後から思っ

——一次募集で選択しなかったのは見学前で詳しく知らなかったからですか？

最初は「いかにも保育園」っていうかスタンダードなところの方が良いんじゃないかと考えていて。そういう先入観があって。

——見学も、時間的にすべての保育園に行くわけにはいかないとなると、スタンダードな保育園の優先順位が高くなりそうですね。

はい。ですので通えるところは、とにかくいろんな所に見学に行っておいた方が良くなって。それも妊娠している内に。事前の保育園の見学は本当に大切ですね。どういう所か知らないがゆえに選考段階で自分で落としてしまうのは勿体無いと感じました。資料だけでは見えない部分、ホームページだけでは分からない部分も、見学に行けば分かりますし。

・仕事と育児

——そろそろ 16 時ですね。お迎えに行く時間になりますのでインタビューもそろそろ終わりです。毎日朝、預けるために自転車で連れて行くというのは、担当はどのようになっていますでしょうか？

夫が朝動ける時は出勤ついでに車で連れて行くという感じです。ですので、その時その時という感じですね。

——朝、旦那さんとお子さんを送り出して、ご自身は自宅で仕事をして、夕方にお子さん

をお迎えに行く、という感じですね。

はい。ヨーイ、ドンで仕事を始めて、「迎えの時間までにこれを終わらせて！！」という感じですよ(笑)

——ああ、お子さんが戻ってきたら、ご飯だし暴れるしで仕事はできない(笑)

そうですね(笑) 基本的に仕事にならないですね。

——そんな貴重な午後にお時間を頂きまして、ありがとうございます。

ああ、いえ、ちょうど手持ちが薄かったのが丁度いいタイミングでした。もう 2 週間ずれてたらダメだったと思います。

——これから忙しくなる感じですか。

夫のコンテ待ちなんです(笑)

——なるほど(笑) 伺っていると、今は仕事のサイクルも見えて安定している時期、という感じのようですね。

はい、そうですね。

——保育園って風邪をひいたらきちゃダメですよ。この 4 月から通われている間にそういうことはありましたか？

三〜四回くらいありましたね。2 週間くらい保育園に行けなかったり。ゴールデンウィーク明けだったんですけど。その頃に仕事の締め切りと重なっていたもので、私の母に手伝いにきてもらって。日中面倒を見てもらって、私は仕事をして。

——三〜四回ということは、治ってもすぐにまた風邪を？

わんこそば状態ですね。一回、家族全員にうつってしまったことがあって。子供のかかる風邪だから弱い菌かなって思っていたんですけど、全然！大人の方が重症で。他の子育てされてる方からも皆さんそう仰っていて。循環するにつれて酷くなるというか。子供から私にうつって夫にうつって。夫の段階で最終段階というかパワーアップしていて、一番きつい状態になって(笑)

——ずっと一緒にいますから、他の方もうつるとおっしゃっていました。

けっこう簡単にうつりますね。

——0歳児の頃は怎么样了？

10ヶ月くらいから、赤ちゃん本人の病気に対する抵抗力が弱まってきていて風邪をひき始めました。母体からもらっていた抵抗力が弱まってくるみたいで、病気にかかりやすくなる頃のように。本人も、ちょうど掴まり立ちをして、伝い歩きをしだして動きたがるので、仕事をしながら面倒をみるのが大変になり始めた頃ですね。

——なるほど。産まれてすぐはお母さんからの免疫があるからそうでもないけど、成長するにつれて、むしろ風邪をひきやすくなると。

一応、生後6ヶ月くらいまでは母体からの抗体が効いていて、そこからどんどん弱くなるというのがあるみたいです。

——ああ、なるほど。いや、人間の身体ってよくできてるものですね。いや、すいません、インタビューで知らないことが次々と聞くことになるので毎回思うんです、人間の身体って不思議だなんて。……そして、先ほど言われたように、動き出すと目を離してられないですから仕事にならないですね。

そうですね。動き出すと、お昼寝の時間が短くなってしまって。寝てくれると、ゴロゴロ転がってるくらいなので、そばで3時間くらい集中して仕事できたんですけど。

——転がってきたら元に戻して……

そうですね。「おなかすいたー」って泣いたらミルクあげて。そんな感じで2~3ヶ月くらいは時間が確保できたなーってのがあったんですけど、つかまり立ちをする頃になると、私の作業スペースに来てガタンガタンと柵を揺らして泣くようになるので。「ああ、昼間ダメだあ」となって夜に仕事するようになって。

——それは赤ちゃんが寝入ってから……

そうですね。それで夜泣きすると行って寝かし付けて、再び仕事に戻ることもあれば、一緒に寝落ちすることもある……という感じで(笑)

どんどん時間が無くなってくるので、10ヶ月頃には「ああ、早く保育園に預けたい！」と、精神的にまいっちゃったりして。その頃から2ヶ月に一回くらい母に手伝いにきてもらって、仕事の遅れを取り戻して。

——その頃はお仕事は作監でしたか？

原画ですね。あと設定とかです。

産まれて5ヶ月目くらいには作監もやってましたけど、そのあとはつかまり立ち始めたのもう無理でした。手が早い方だとできると思うんですけど、日の作業時間が、確保できて2~3時間くらいでしたので。

——2~3時間というと、エンジンかかるくらいなのに助走で終わりにするという。

そうですね。あまり無理すると次の日に響いてしまうので。ただ、それもお母さん本人のタイプと赤ちゃんのタイプとで変わってくるんだらうな、とは思いますが。ずっと寝てくれる赤ちゃんもいるみたいですし、手が早いお母さんだと問題ないかもしれませんし。私は手が早くない分、丁寧さでお金をもらっているタイプなので、時間を確保できないと仕事の量も上がらなくなってしまいますから、そうなる……という感じです(笑)

——他に何か「これは言っておきたい」ことはありますか？

そうですね……妊娠中に作業がしんどくなったのが、つわりの時期と、妊娠後半最後の3ヶ月くらいでしょうか、お腹が大きくなって作業机が当たってしんどかったという記憶があります。骨盤も緩んでくる時期なので、座って長時間労働だと……(腰やお尻が)しんどかったなあ。ですから、いいクッションを買った方がイイです。

——他の方も「前傾ができない」というのはおっしゃってました。……最後に、赤ちゃんが産まれた事での気持ち的な変化はありましたか？もしくは収入面で思った事など。

仕事で「ああ、上手く描けなかったなあ」と落ち込んだ時に、子供がいてくれることで心をケアしてくれるというか癒されるという事があります。子供が産まれた事で日常生活も改められたというか、健康的な生活をするようになりましたし、仕事も、いい意味で「頑張ろう」と思えるようになりましたし。プラスにはたらく要素は多かったなと思います。

——お子さんが良い方向にいざなってくれる感じでしょうか。

そうですね……そもそも赤ちゃんのお世話しながらの仕事は「規則正しくしないと戦えな

い」 というのもありますが(笑)

——ごもっともです(笑) 本日はありがとうございました。